

高橋大和守 出奔す……

出立の日

たびだ

安藤昌益

八戸を出て比内二井田へ向かう

安藤昌益の弟子、

栄沢えいたくこと高橋大和守やまどのかみが

息子と共に八戸を出奔する。

比内二井田に戻ろうとする

師、昌益に向け

南部弁で語りかける一人語り。

出演・作
榎谷伸夫

令和6年 1月8日 祝月

八戸市公民館ホール (八戸市公会堂文化ホール) 14時00分開演 (13時30分開場)

入場無料(要整理券)

[整理券配付場所/令和5年12月1日(金)10時~配付開始]
八戸ブックセンター、八戸市公会堂 ※お一人様2枚まで※

写真提供 東奥日報社

前日開催

シンポジウム「八戸で語る 安藤昌益の21世紀」

パネリスト：管 啓次郎 (詩人・比較文学者) / 木村 友祐 (小説家) / 山内 明美 (社会学者)

令和6年 無料(要申込)

1月7日(日) 14:00 ~ 16:30
八戸ポータルミュージアム はっちシアター2

申込受付 八戸ブックセンター

シンポジウム紹介・WEB申込はこちら→

